

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

「フェンシングのまち沼津」推進を契機とした観光・地域産業活性化によるスポーツツーリズム推進事業

2 地域再生計画の作成主体の名称

静岡県沼津市

3 地域再生計画の区域

静岡県沼津市の全域

4 地域再生計画の目標

4-1 地方創生の実現における構造的な課題

本市の観光交流客数は2014年の約380万人から2017年の約460万人と増加傾向にあるが、このうちイベント客数は2014年の約65万人から2017年の約69万人と伸び悩んでおり、新たな観点での交流人口の拡大が求められている。

本事業の主なターゲットとなる国内のフェンシング競技人口は、2017年時点で6,000人弱であるが、日本フェンシング協会は2027年に5万人の目標値を設定し、ビジュアライズドなどの改革に取り組んでおり、今後の伸びしろが期待されているところである。

本市では、これまでも大会等の誘致、競技団体への開催支援などを行ってきたが、競技団体との連携に留まり、参加者や観戦者の市内観光や域内消費に結びつけるための市内事業者間の連携体制が構築されておらず、本市の魅力の十分なPRや、観光客としての再来訪に繋がっていない。

「フェンシングのまち沼津」の機運醸成としても、市内フェンシングクラブにおける活動は活発に行われているが、他競技と比べ競技人口が少なくメジャー競技となっていないこと、競技レベルが国内トップレベルに達していないことなどから、市民全体でフェンシングを応援するという機運が定着していな

い。また、普及啓発や新たな競技者開拓を推進したいが、フェンシングを体験できる場所や機会が現役の競技者の練習場に限定されており、興味を持つ子供たちが気軽に行える環境が十分でない。

4-2 地方創生として目指す将来像

【概要】

本市は、昭和32年の国体において市内高校がフェンシング競技の会場になったことをきっかけに、高校生の部活動や小中学生を対象としたフェンシング教室が活発に行われている。また、静岡県フェンシング協会の役員の殆どが本市を拠点に活動し、日本代表選手を招いたフェンシングイベントや全国から参加者が集う小学生大会を開催するなど、県内で最もフェンシング競技が盛んな「まち」である。

このため、本市は「フェンシングのまち沼津」の推進に向けて、東京オリンピックにおけるフェンシング競技の事前合宿受入や、地方拠点を設けたいと考えている日本フェンシング協会との包括連携協定を全国に先駆けて締結するなど、日本スポーツ界における先進的な取組にも着手し、国内外のフェンシング関係者からも注目を集め始めている。

今後、これらの動きを加速化させ、地域産業の活性化に繋げるため、行政、競技団体、観光協会等の関係団体による「フェンシングのまち沼津推進協議会」を立ち上げ、観光とフェンシングを楽しめるツアーパックの企画や、市内企業・学校とコラボレーションしたフェンシング関連グッズの開発、市内への競技普及啓発と競技人口の拡大、シンボルとなる有望選手の育成などに取り組み、フェンシングの拠点都市として本市のブランドを確立させるとともに、フェンシングを通じたスポーツツーリズムによる交流人口の拡大を図っていく。

【数値目標】

K P I	事業開始前 (現時点)	2020年度 増加分 1年目	2021年度 増加分 2年目	2022年度 増加分 3年目	K P I 増加分 の累計
フェンシング大会及び合宿の開催に伴う観光交流客数(人)	0	120	90	60	270

沼津市で開催されるフェンシング大会 及び合宿実施回数(回)	3	3	1	2	6
フェンシング大会及び合宿参加者への 購買調査結果(千円)	0	2,400	100	1,100	3,600
市フェンシング Facebook ページの投稿 記事の年間閲覧人数(千人)	10	8	6	6	20

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2の③及び5-3のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ 地方創生推進交付金（内閣府）：【A3007】

① 事業主体

2に同じ。

② 事業の名称

「フェンシングのまち沼津」推進を契機とした観光・地域産業活性化によるスポーツツーリズム推進事業

③ 事業の内容

行政、競技団体、観光協会等の関係団体による「フェンシングのまち沼津推進協議会」を立ち上げ、フェンシングに特化した地域活性化組織として事業を推進していく。

「フェンシングのまち沼津」の確立には、市民の理解と協力、機運の醸成、民間事業者の参画が不可欠である。そのため、フェンシングの魅力を伝える動画作成、体験会や学校訪問の実施、健康・体力づくりとの連携などによりフェンシングの普及啓発を推進するとともに、国際大会での活躍を応援される選手の育成、競技者と地元企業が連携したオリジナルグッズ等の考案・製品化などを図り、まち全体でフェンシングを応援していく土壌を築いていく。

また、フェンシング通じたスポーツツーリズムを確立し、交流人口の拡

大に繋げるため、国内外代表チームや大学生フェンシング部等をターゲットとした合宿や大規模大会の開催を支援するとともに、オリジナルグッズの販売や、競技者などを対象に本市の食や地域資源の魅力を発信する観光ツアーを開催し、参加者へのアンケート結果のフィードバック等により、将来的にスポーツ観戦や合宿誘致等と絡んだ観光商品としてのパッケージ化を目指す。

④ 事業が先導的であると認められる理由

【自立性】

本市の「フェンシングのまち沼津」としての魅力を発信、認知を広めるとともに、取組のシンボルとなる選手の育成を進めることで、本事業の実施主体となる協議会会員からの会費や、スポンサー企業からの広告料収入を得ることなどから、取り組みの4年目には交付金を必要としない形での事業の自立化を目指す。

なお、有望選手の育成期間は、本市からの負担金を支出することとし、大会や合宿参加者向けツアーによる参加費や、制作するオリジナルグッズの売り上げ収入、育成した国内トップレベルの有望選手への企業からの協賛金などを財源として、自立性を確保したうえで、事業を継続していく。

【官民協働】

事業に取り組む行政と民間事業者等で将来ビジョンを共有したうえで、観光ツアーの企画やオリジナルグッズ等の商品開発やその販売などについて、官民共同で取り組む。観光交流人口の増加及び商業の発展に繋げるため、民間事業者は専門とする分野の強みを生かした企画立案をし、行政はそれらを効果的に進めるために関係機関との調整を図るなど、役割分担を明確にし取り組んでいく。

【地域間連携】

東京オリンピックの事前合宿において、フェンシング競技の事前合宿を受け入れる自治体や、日本を含めた複数の国が参加する合宿を継続して開催している自治体と交流することで、そのノウハウを学ぶとともに、情報交換を行い、相互の取組について国内外フェンシング関係者に

周知していく。

【政策間連携】

観光施策や商工施策に取り組む部署と連携し、観光PRやオリジナルグッズの開発等を行い、フェンシングをコンテンツとした地元産業の活性化や新たな市場開拓をすることで「フェンシングのまち沼津」のブランドを創造し、交流人口拡大の取組をより効果的に進める。

また、生涯スポーツ振興による健康寿命延伸の施策にフェンシングを取り入れることで、事業の目的を果たすと同時に、競技の普及を図る。

⑤ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4-2の【数値目標】に同じ。

⑥ 評価の方法、時期及び体制

【検証方法】

毎年度、3月末時点のKPIの達成状況を産業振興部ウィズスポーツ課が取りまとめ、学識経験者、商工・金融関係者、行政及び市民等で構成された「沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」において検証を行う。

毎年度、本事業を含むまち・ひと・しごと創生総合戦略事業について効果検証を実施する。

【外部組織の参画者】

学識経験者、商工会議所、金融機関、労働団体、自治会連合会、行政（国・県）、市民等で構成された「沼津市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会」の関与を得ながら検証結果報告をまとめる。

【検証結果の公表の方法】

毎年度、市のホームページで公表する。

⑦ 交付対象事業に要する経費

- ・ 法第5条第4項第1号イに関する事業【A3007】

総事業費 19,611千円

⑧ 事業実施期間

2020年4月1日から2023年3月31日まで

⑨ その他必要な事項

特になし。

5-3 その他の事業

5-3-1 地域再生基本方針に基づく支援措置

該当なし。

5-3-2 支援措置によらない独自の取組

(1) 東京 2020 オリンピックフェンシング事前合宿受入事業

ア 事業概要

東京 2020 オリンピックにおけるカナダ代表チーム及び日本代表チームの事前合宿を受け入れる。

本事業を契機とし、オリンピック終了後も両チームと継続的な交流を図り、本市の魅力の PR や再来訪に繋げる。

イ 事業実施主体

静岡県沼津市

ウ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2020 年 9 月 30 日まで

(2) 外国人等受入環境整備事業

ア 事業概要

沼津観光ポータルサイト英語版の制作や中国語版観光パンフレットの作成、SNS 等での情報発信、円滑な受け入れ体制構築のための研修等を実施する。

本事業と連携することで、大会や合宿で来訪する海外フェンシング関係者に対し、効果的な観光 PR を行っていく。

イ 事業実施主体

静岡県沼津市

ウ 事業実施期間

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

(3) 物産振興推進事業

ア 事業概要

本市物産の振興や地域資源を利用した新たなブランド品等の研究開発、地産地消、6次産業化の推進などの事業の支援を通して、地域産業の活性化を図り、魅力あるまちづくりを進める。

本事業による支援を受けつつ、本市の魅力を発信及び国内外フェンシング関係者に訴求する商品を作り上げ、来訪動機向上を図る。

イ 事業実施主体

静岡県沼津市

ウ 事業実施期間

2020年4月1日から2023年3月31日まで

(4) 健康・体力づくり事業

ア 事業概要

市民一人ひとりが、生活の中に運動を取り入れて、健康で楽しい生活を送れるように教室を開催している。

この取組と連携して、フェンシングの動きを取り入れた体操の考案や体験会の実施など、市民に対して新たな楽しみ・目標を提案するとともにフェンシングの普及に繋げる。

イ 事業実施主体

静岡県沼津市

ウ 事業実施期間

2020年4月1日から2023年3月31日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から2023年3月31日まで

7 目標の達成状況に係る評価に関する事項

7-1 目標の達成状況に係る評価の手法

5-2の⑥の【検証方法】及び【外部組織の参画者】に同じ。

7-2 目標の達成状況に係る評価の時期及び評価を行う内容

4-2に掲げる目標について、7-1に掲げる評価の手法により行う。

7-3 目標の達成状況に係る評価の公表の手法

5-2の⑥の【検証結果の公表の方法】に同じ。